

## 「福岡方式」を世界へ。エチオピアの研修員が福岡で学んでいます。

福岡市と福岡大学が共同開発した、準好気性の廃棄物埋立技術である「福岡方式」は、我が国発の環境技術として諸外国で高い評価を受けています。

国際協力機構(JICA)では、福岡方式の海外での普及・拡大、運用に関する実践的な能力向上を目的に、2月1日(水)から3月1日(水)まで、研修コース“「福岡方式」導入を通じた廃棄物管理改善”を実施し、エチオピアから5名の研修員を受入れています。

この研修では、福岡方式導入に必要な知識や技術を身に着けるため、廃棄物最終処分場での実習を行います。また、この研修で学んだことを現地で実行するためのアクションプランの発表会等を行います。是非、取材のご検討をお願いいたします。取材いただける場合は、各取材対象日の2営業日前までに問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

参考:「福岡方式」とは

<https://www.jica.go.jp/kyushu/story/ku57pq00000lbfj2.html>

### ■研修参加者概要

エチオピア(アディスアベバ市廃棄物管理機構) 5名

### ■取材対象日程

- 2月16日(木)13:30~16:30 場所:西部(中田)埋立場(福岡市西区今津 4439)  
埋立処分場での簡易集排水管等の作成と設置実習
- 2月28日(火)13:00~16:30 場所:ふくおか環境財団(福岡市中央区那の津2丁目10番15号)  
アクションプラン発表会 及び 閉講式

※ 研修全体日程、研修員リストは、取材時までにご案内いたします。

※ 研修内容や研修場所の広さにより、時間や取材可能人数等に制限が出る場合があります。

<b>【本件に関する問い合わせ先】</b>
JICA九州 研修業務課(担当 三浦、衛藤)
TEL 093-671-8360 FAX 093-671-0979